

ぶらっと通信

いつも気楽にたのしく...

HP：おおい町里山文化交流センター [検索](#) おおい町立名田庄図書館 [検索](#)

〒917-0382 福井県大飯郡おおい町名田庄久坂 3-21-1

◆名田庄公民館 ☎0770-67-3250
(開館 9:00~22:00)

◆名田庄図書館 ☎0770-67-3703
(開館 9:00~18:00)


◆住民サービス室 ☎0770-67-2222
(開庁 8:30~17:15) ※土・日・祝日閉庁

6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

 は休館日です。

 は図書館のみ休館です。

休館・閉館中の図書の返却について
ぶらっと正面玄関横の返却ポスト
をご利用ください。
CD、DVD、町外から借りた図書は
開館中にカウンターへ
直接返却してください。



6 行事予定

★マークは、事前に申込みをお願いします。

- 2日(水) 13:30~15:00 布絵本の会【図書館】
- 4日(金) 10:30~11:30 出張図書館(あつとほ~むいきいき館)【図書館】
- 9日(水) 19:30~21:30 ★音響・照明教室【公民館】
- 10日(木) 16:20~16:30 おはなしのへや【図書館】
- 18日(金) 10:30~11:30 出張図書館(あつとほ~むいきいき館)【図書館】
- 18日(金) 14:00~15:30 ★郷土・歴史講座【図書館】
- 20日(日) 13:30~16:00 ★地域歴史探訪 皇子塚編【公民館】※定員(10名)に達しました
- 23日(水) 19:30~21:30 ★音響・照明教室【公民館】
- 27日(日) 13:30~16:00 坂本のおもしろ話大集合【公民館】
- 27日(日) 14:00~15:00 ★ミニ実験と科学のお話会【図書館】

©新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため館内行事活動に規制があり、皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。今後も引き続きご理解ご協力をお願い致します。



今回は、おおい町“わんわんパトロール隊”（実施主体：おおい町青少年愛護センター）として愛犬「サスケくん」と共に活動をされている 森 美津子さん（下在住）を紹介します。

わんわんパトロール隊

《森 美津子さん ♥ 愛犬 サスケくん》

“わんわんパトロール隊”とは
飼育犬との散歩のときに、周囲に気を配ることにより、地域の防犯力向上やあいさつ運動の促進につながる気軽に無理なくできるボランティア（見守り）活動のことです。（隊員募集チラシより）

「安全で安心して暮らすことのできるまちづくりをめざし、“わんわんパトロール”にご協力いただける方を募集!!」・・・“広報おおい”で知った美津子さんは、早速、愛犬「サスケ」（チワワ・7歳）と共に登録し、今年で2年目を迎えます。

我が子が登園登校していた頃は仕事で忙しく、バス停までの送り迎えはしたことがなかった美津子さんでしたが、退職後やっと手が空き、「何か地域の子もたちと関わることがしてみたい」と考えていたところだったそうです。

当初いきいき館バス停利用の小学生は知らない子ばかりでしたが、サスケを見ると、喜んで集まってきてくれたそうです。こうして、毎日みんなに撫でてもらい抱っこしてもらい、たちまち人気者に。

サスケとふれあうことで心が和み、子どもたちもスムーズに一日のスタートができるようです。



スクールバスの児童を見送り、朝の任務を終えて帰路に着く姿は、（かよわい小っちゃなワンちゃんですが）役目を果たし、どこか逞しく誇らしげに見えました。

こうして、“わんわんパトロール”の日課もすっかり定着し、家からバス停までのコースを覚えたサスケは、玄関を出ると先に立って歩き始めます。美津子さんは、見かけない人があると、さりげなく声をかけるなど、地域の防犯についても意識しているそうです。

サスケと森さん一家の出会い・・・

「この子は、はるばる明石市から来たんですよ。ある家族に2年ほど飼われていましたが、事情がありリーダーのところへ戻ってきたサスケ。いろいろなご縁が次々につながって、森さんのお宅が、里親として譲り受けることになったそうです。名前も、これまでの「サスケ」のまま変えることなく家族の一員として迎え入れ、予防接種や体調管理を行い、約5年が経ちました。

サスケを連れていることで、多くの人と関わることが増え、「サスケのパワーかな」と笑顔の美津子さん。

“わんわんパトロール”として大活躍の人懐っこいサスケくん。見かけられましたら声をかけてみてくださいね♪



サスケ!おはよう!



今日も元気でいってらっしゃい!

小浜警察署 名田庄駐在所より

車上荒らしに注意!!

～貴重品の管理はしっかりと!～

車上狙いで、高額な現金やクレジットカードなどの貴重品が盗まれています。

- ・車内には物を置かない
- ・窓は全て閉める
- ・少しの時間や、自宅の駐車場であっても車のカギは必ずかける

事件発生時・連絡先…0770-56-0110



注意

☆公民館雑記帳☆

皆さんはインドア派?それともアウトドア派でしょうか?私は完全なるインドア派なので、おうち時間を満喫しています。…そうすると、運動不足が深刻に(笑)。

なので、たまには近所を散歩するように心がけています。今の時期ですと、山が青々としてきたなあとか、空気が気持ちいいなあとか、ふわふわ考えながら歩くこと15~20分。唯一の運動です。

これから梅雨に入ったら、雨降りの中を歩くなら長靴でも買おうかとぼんやり考えたり。せっかくの時間なのでゆっくり楽しみたいと思います。(K)

館内行事よい

DVD上映会 (4/29) 【図書館事業】

DVD上映会を大ホールで開催しました。午前の部は子供たちに人気の『おしりたんてい プブック レインボーダイヤをさがせ!』他、午後の部は、ドキュメンタリー映画『ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス』を上映しました。福井県独自の緊急事態宣言が発出される中での開催となりましたが、検温や手指消毒、また空気清浄機を設置するなどの感染対策を行い、実施しました。久しぶりの映画鑑賞で、午前の部は多くの家族連れにご参加いただき、また午後の部も大変好評でした。



月刊まちねたくん

『朴葉飯 (ほうばめし)』

子どもの頃、農作業の手伝いをすると、昼ご飯には必ずこれを食べた。朴葉の香りがする白米に塩昆布と漬物を添えただけの質素な物だった。

それでも、早朝からの作業で空いた腹を満たすには十分な贅沢であった。

「兄ちゃん、おおきんのう(有難う)」と母は言った。

食べ終わると横になり昼寝をした。空は晴れ、頬を撫でていく風が心地よかったのを覚えている。

学校も部活も「明日は田んぼや」と言って休んだ。田舎だったのでそれが許された時代だった。

かなりの重労働で、子どもながらに、この暮らし

がいつまで続くのか不安になったりもしたが、それは杞憂に終わった。今では農事法人に任せており、田んぼ仕事に携わることはない。

それでも、この時期に必ず朴葉を採ってきてくれる人がいる。有難いことだ。

私は様々な匂いを記憶している。この朴葉であったり、田んぼの土、稲穂、夏草、稲わら…。その、ほとんどが農作業に関わるものではないだろうか。昔は体力もあったが、それでも、きつくて辛い仕事だった。だから、なおさら覚えているのだろうか。

そんなことを思い出しながら、いただきます。

郷土・歴史講座

要申込

『古事記』から読み解く 名田庄の歴史

講師：下森 弘之氏
(NPO 一滴の里学芸員)

日本最古の歴史書として現代に伝わる『古事記』その世界を名田庄の歴史と交差していくと、面白いことが見えてきます。

『古事記』から名田庄の歴史学んでみませんか？

日時：6月18日(金)
14:00~15:30

場所：里山文化交流センター活動室

定員：15名

参加費：無料

申込：名田庄図書館まで電話かカウンターにてお申し込み下さい。定員に達し次第締め切らせていただきます。

ミニ実験と科学のお話会

要申込

日時：6月27日(日)
14:00~15:00

場所：里山文化交流センター 活動室

内容：「空気のふしぎ」の実験
絵本『なにかがいる』の朗読

対象：小学生

定員：10名(親子で参加もOK)

6月23日(水)までに、
名田庄図書館までお申し込み下さい。

☆図書館雑記帳☆

名田庄図書館では、毎月「おはなしのへや」として絵本の読み聞かせや紙芝居を開催しています。

今月の「おはなしのへや」は、6月といえば「雨」ということで、紙芝居「あめ、ぽつり」を上演します。雨の公園のかたつむりやカエルたちのお話です。楽しい紙芝居ですので、お友達を誘って聞きに来てくださいね。

＜新刊案内(しんかんあない)＞

新着本の一部をご紹介します。
図書館のHPでも公開しており、検索や予約
をすることができます。



■こども向け

◆ものがたり◆

- 『サイコーの通知表』 工藤 純子
- 『ノラネコぐんだんと金色の魔法使い』 工藤 ノリコ
- 『あおぞらこども食堂はじまります!』 いたう みく
- 『みつばちと少年』 村上 しいこ
- 『兄の名は、ジェシカ』 ジョン ボイン

◆しらべる・ちしき◆

- 『富士山のまりも』 亀田 良成/文 斉藤 俊行/絵
- 『海べをはしる人車鉄道』 横溝 英一
- 『富岡製糸場』 田村 仁
- 『るるぶ宇宙 探査の最前線から未来の旅行プラン
まで徹底ガイド』 林 公代/監修
- 『目で見るとSDGs時代の異常気象のしくみ』
ジュディス ラルストン他

■一般向け

◆小説・エッセイ◆

- 『白鳥とコウモリ』 東野 圭吾
- 『風は山から吹いている』 額賀 滯
- 『田舎のポルシェ』 篠田 節子
- 『沈黙の終わり 上・下』 堂場 瞬一
- 『にぎやかな落日』 朝倉 かすみ
- 『グッバイ・イエロー・ブリック・ロード』 小路 幸也
- 『MR』 久坂部 羊
- 『百合中毒』 井上 荒野
- 『曲亭の家』 西條 奈加

当代一の人気作家・曲亭(滝沢)馬琴の息子に嫁いだお路。横暴な舅、病持ち・痲痺持ちの夫と姑…。修羅の家で作家の深い業に振り回されながらも、お路は己の道を切り開いていく…。

◆ノンフィクション◆

- 『美智子さまいのちの旅』 渡辺 みどり
- 『コロナ禍、貧困の記録』 雨宮 処凛
- 『教師という接客業』 齋藤 浩
- 『どうしても頑張れない人たち
ケーキの切れない非行少年たち 2』 宮口 幸治
- 『認知症になった蛭子さん』 蛭子 能収

◆◆貸出・予約の多い本◆◆(R3.4~R3.5)

◆貸出◆

- 『水を縫う』 / 寺地 はるな
- 『志麻さんのベストおかず』 / タサン志麻
- 『Go To マリコ』 / 林 真理子

◆えほん◆

- 『おかしのずかん』 大森 裕子
- 『まよなかのトイレ』 まるやま あやこ
- 『えんそくねこねこ』 長野 ヒデ子
- 『ものおもう』 新井 洋行
- 『はらぺこ横綱』 室井 琴調/文 ささめや ゆき/絵
- 『ちやわんちゃんです。』 とよた かずひこ
- 『ぼくとあいつ』 きむら ゆういち
- 『眠り猫』 宝井 琴調文 ささめや ゆき絵
- 『ぞうさんのふうせん』
内田 麟太郎/文 北谷 しげひさ/絵

◆その他◆

- 『学校のひみつ 明日がちょっと楽しみになるコツ』
齋藤 孝

◆趣味・実用書・知識◆

- 『日本のアンモナイト』 大八木 和久
- 『クイズあなたは小学5年生より賢いの? 3』
日本テレビ/編
- 『大人の脳トレ!チコちゃんの「思い出し」漢字・ことわざクイズ』 NHK「チコちゃんに叱られる!」制作班/監修
- 『もしも、私が「がん」になったら。』 藤田 紘一郎
- 『災害とたたかう大名たち』 藤田 達生
- 『野菜まるごと冷凍テクニック』 島本 美由紀
- 『土葬の村』 高橋 繁行
- 『たっきーママのラクさ最強!夢の1品弁当』
奥田 和美

◆その他◆

- 『阿川佐和子のこの棋士に会いたい』 阿川 佐和子
- 『60代から心と体がラクになる生き方』 和田 秀樹
- 『生贄探し 暴走する脳』 中野 信子 ヤマザキ マリ

「人は放っておけば生贄を探してしまう生き物」で、コロナ禍では社会不安から噴出した「正義」から、奮闘する医療者までもが生贄の対象になってしまった、と著者。こうした誰の心にも湧きあがる負の感情から自由になりたい人に向け、豊かで多様性のある生き方のためにアドバイスする。

◆予約◆

- 『52 ヘルツのクジラたち』 / 町田 そのこ
- 『白鳥とコウモリ』 / 東野 圭吾
- 『いのちの停車場』 / 南 杏子